

没後二十年 村上善男と花巻展

|会期| 2026年4月25日(土) — 6月28日(日)

|会場| 萬鉄五郎記念美術館「八丁土蔵ギャラリー」 入場無料

萬鉄五郎記念美術館

「村上善男個展」会場にて(文房堂画廊／東京)1956(昭和31)年



没後二十年

村上善男と花巻展

盛岡に生まれ、岩手、宮城、青森の東北三県を舞台に多彩な表現活動を展開した美術家・村上善男。彼が美術家としてスタートした土地であり、最晩年の制作の場でもあった岩手県「花巻」での活動に焦点をあて、その画業を振り返ります。

[略歴] MURAKAMI Yoshio

1933年盛岡市生まれ。'53年、二科展に「蛾」初入選(以後'61年まで出品)。'54年、中学校教師として**花巻市湯本**に赴任。翌年の二科展で《ヴァグースQ》が岡本太郎の目にとまり、以後交流を重ねる。'62年シェル美術賞展第3席。'57年「エコール・ド・エヌ」、'63年「集団N39」の設立に関わるなど、岩手県内の美術団体を牽引。'68年、仙台市に転居。'82年、弘前に拠点を移し、古文書などを素材に津軽の風土をテーマに制作。'04年、盛岡に戻り、アトリエを**花巻**に置き制作。著書に『萬鉄五郎を辿って』(創風社)ほか。2006年逝去。



《ヴァグースQ》油彩・画布 1955年

[会期]

2026年

4月25日(土)ー6月28日(日)

[会場]

萬鉄五郎記念美術館

八丁土蔵ギャラリー

- 午前9時～午後4時30分

- 月曜休館(月曜が祝日の場合翌日休)

- 入場無料



・JR釜石線「土沢駅」から徒歩8分
・東北新幹線「新花巻駅」から車10分
・釜石自動車道「東和LIC」から1km

Post Card



萬鉄五郎記念美術館

〒028-0114 岩手県花巻市東和町土沢5-135
TEL.0198-42-4402 / FAX.0198-42-4405